

# 全国学校ギター合奏コンクール2024 審査講評

A-6番 団体名 埼玉県立大宮高等学校ギター部

課題曲 曲名：動物たちのプレリュード 6. カンガルー・ボクサー／竹内淳＜指揮：中園莉佐子＞

自由曲 曲名：スペイン組曲作品47より「セヴィーリャ」／I. アルベニス(荒井聡美・國宗愛編)  
＜指揮：地主咲登＞

審査員名	課題曲	自由曲
新堀	マナー◎、アナリーゼ○、技術○、音色◎、指揮○ Gr2本きちんと客席向け○ この曲で今日、初めてGrの音が来た、よい楽譜の確認○ やっと低音のことばの上に他が乗った コーチ○	マナー○、アナリーゼ○、技術◎、音色○、指揮△ 指揮優しすぎ、もっと激しく 指揮高位(手の先)に置きすぎ ソロ入り○ 拍手大○
竹内	細部までよく掴んでいると思います。 アクセントの感じも大変よく、品よく、そして鋭いところは鋭く、よくまとめられています。	リズムや拍子感が良くつかめていた 和声の捉え方にも、緊張と弛緩がよく表現されていた
猿谷	清潔感のある演奏 バランスとして、低音がもっと欲しくなる	テンポのない部分はお見事
堀	音色に深みがあり、アンサンブルの音に立体感がある。 ギタロンの向きも効果が出るようよく準備されていたと思います。 AllegroとModeratoの対比、それぞれのクオリティも高い あえて言うなら、Moderato部分の世界観をもっと作り込めないか	高音、中低音、打楽器ふくめてアンサンブルとしてのバランスが秀逸。 撥弦楽器アンサンブルの弱点ではなく魅力を強く感じる。 ソロも上手！！選曲をよかったと思います。
柴田	細かい変化やパート間の音の違いなどが全体の多彩につながっている	バランス感覚にすぐれたチームだ
中島	カンガルーの跳びはねるアクセントが良く表現できている。 頭の打点(軽さ)にもう一工夫を。 中音部が小さい	中音域が弱い。 中音域が停滞気味。コントラストを付けたいあまり、弱くなってしまった。 遅くしすぎ、間を取りすぎ 高音パートはよく弾けているが、音がもう少し際立つと良い。

## 【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2024 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早1-16-14

Tel.03-3530-5341